

地域ネットワーク ニュース 第7号

▼はじめに

このニュースレターは、八戸市連合町内会連絡協議会での取り組みや八戸市内の連合町内会・町内会・自治会での活動などを紹介し、相互の情報共有や各町内会等での活動に役立てていただくこと、さらには、市民の皆さまにもお読みいただき、町内会の活動への関心を高めていただくことを目的に発行するものです。

内 容

- 1 地域力向上フォーラムのお知らせ
..... 1ページ
- 2 地域の活動紹介
..... 2・3ページ
- 3 八戸市・八戸市連合町内会
連絡協議会からのお知らせ
..... 4ページ
- 4 町内会・自治会活動 Q&A
..... 4ページ

予告

『地域力向上フォーラム』を開催します！

八戸市と八戸市連合町内会連絡協議会では、協働のまちづくり基本条例施行10周年を記念して、『地域力向上フォーラム』を開催します。

元NHKアナウンサーで「難問解決！ご近所の底力」の司会を務められた、堀尾正明さんによる記念講演のほか、地域活動関係者の皆様と「①町内会がなくなるとどうなる？②地域に若い力！」をテーマに話し合います。

○とき：平成27年1月24日（土） ○ところ：八戸グランドホテル

★記念講演

（仮題）地域活性化の決め手はこれだ！

～『ご近所の底力』取材活動から～

講師 堀尾 正明 氏（フリーアナウンサー）



★町内会だよりコンクール表彰式

★事例紹介×座談会

テーマ ①町内会がなくなるとどうなる？

②地域に若い力を！

※詳しくは、「広報はちのへ1月号」でお知らせします。

◆お問い合わせ◆

八戸市 市民連携推進課 地域連携グループ（本館4階）
TEL：43-9182 （直通）



地域の活動紹介 その1

しんほりばたちょう

～ 新堀端町町内会 ひまわり通り ～



◆ 今回は、新堀端町町内会の取り組みを2ページにわたって紹介します！ ◆



地域住民の手作り『ひまわり通り』

新堀端町町内会内の水路脇は、夏になると 見事な『ひまわり通り』になります。
この取り組みは、今年で 3 年目になります。ひまわりは、町内会の方約 20 名で
手作りの苗を植えています。今年は 400 株の苗を作り、植えました。



ゴミのポイ捨て防止対策として

『ひまわり通り』の取り組みは、水路脇の歩道でゴミのポイ捨てが多く困っていた時、その対応として、『ゴミを捨てないで！』などの看板を立てるよりも、お花を植えて綺麗にすれば、ゴミを捨てる人がいなくなるのではないかという考えから始まりました。



『ひまわり通り』の効果

この取り組みを始めてから、歩道にゴミを捨てる人が少なくなり、春になると、水路にはカルガモの親子が姿を見せるようになりました。

地域の景観が良くなったことで、地域住民の「景観をきれいに保とう」という意識改革に繋がったのではないのでしょうか。

現在は町内会が中心となっていて行っている『ひまわり通り』の取り組みですが、より住みよいまちにするために、地域住民全体へ広がってほしいと思います。

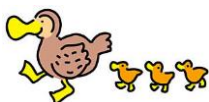


水路に沿って咲くひまわり



水路で泳ぐカルガモの親子

いつも手入れをしてくれる
地域の方への感謝を忘れずに！



新堀端町町内会の概要

【位置】 三八城地区

市庁裏側に位置し、長根運動公園に隣接する、下町風情のある地域です。

【会員数】 現在 95 世帯が会員です。





地域の活動紹介 その2

しんほりばたちょう

～ 新堀端町町内会 町内ふれあいデー ～



せんべい汁を販売する婦人部の方々



地域の子どもに招待状を渡してPR

新堀端町町内会では、毎年秋に『町内ふれあいデー』を開催しています。

この周知方法がユニークで、地域の子どもたち宛てに招待状を作り、渡しています。町内会に入っていない世帯の子どもたちには、保護者の方に招待状を渡したい旨をお話して、子どもの氏名・年齢を伺い、名前入りの招待状を渡しています。



地域の力を集結した運営

今年は、8 回目の開催になり、恒例行事となっている『町内ふれあいデー』の運営は、青年部が中心となり、せんべい汁などの出店は、婦人部の女性が活躍しています。子ども会からも出店があり、幅広い年代の地域の方が協力しています。



さんま焼き



子どもたち宛ての招待状



充実した子どもコーナー

大きな用紙を用意したお絵かきコーナーでは、多くの子どもたちが、お絵かきを楽しんでいました。

風車やふくろうの置物作り、石の顔作りのコーナーでは、子どもたちが、地域の方に教わりながら、製作を楽しんでいました。



子ども会の出店



お絵かきコーナー



地域が子どもを育てる

『町内ふれあいデー』では、子どもたちと地域の方の交流が多く見られました。子どもたちは、地域の人々との触れ合いを通して、社会人としての生き方や生活のルール等を学んでいきます。

地域に暮らす大人たちが、『地域が子どもを育てる』という気持ちを持って、子どもたちに積極的に声をかけ、関わっていくことで、子どもたちが自分の住んでいる地域のすばらしさや、そこに住む人たちに支えられて生きているということを実感できるのではないのでしょうか。



～八戸市・八戸市連合町内会連絡協議会からのお知らせ～

町内会加入促進街頭キャンペーン活動を紹介します！ 子育て世代や若い方を中心に町内会活動をPRしました

八戸市連合町内会連絡協議会では、今年度町内会加入促進街頭キャンペーンを5回行いました。子育て世代や若い方が多く集まるイベントや場所で、町内会加入促進チラシと啓発ティッシュの配布や、加入促進のぼりと啓発パネルを設置し、町内会活動のPRを行いました。



これから更に、市民の皆さんに町内会へ関心を持っていただけるように取り組んでいきます。



平成26年度 町内会加入促進 街頭キャンペーン実施場所

5/25	はちのへホコテン
6/29	はちのへホコテン
9/13	イオン八戸田向
9/28	市庁前広場
10/26	はちのへホコテン

町内会・自治会活動 Q&A

皆さんの質問に
お答えします！



町内会のイベント参加者を増やす良い方法がありますか？

毎年恒例の行事、年々、参加者が減っていると感じていませんか？

そんな場合、『防災訓練など暮らしに身近な関心の高い行事と、参加者の少ない行事を同時開催する』、『子どもや高齢者でも参加しやすい日時に設定する』など、少しの工夫で参加者が増えるかもしれません。

ある町内会では、盆踊り大会を子ども会・老人クラブなどと共催して実施し、子どもから高齢者まで幅広い年代が楽しめるような内容にしたことで、例年よりも多くの人が集まったそうです。

また、町内会行事に参加しない方の中には、「行事があることすら知らなかった」、「どのような行事なのかわからない」などの声があります。『行事の内容をわかりやすく載せたチラシを早めに回覧する』など、行事は早めにわかりやすく周知することが大切です。



編集発行：八戸市連合町内会連絡協議会（事務局：八戸市総合政策部市民連携推進課）

〒031-8686 八戸市内丸 1-1-1 市庁舎本館 4 階

電話番号：0178-43-9182 FAX 番号：0178-47-1485

電子メール：renkei@city.hachinohe.aomori.jp

ホームページ：八戸市 トップ＞住まい・生活環境＞地域活動・市民活動＞町内会・自治会
＞八戸市連合町内会連絡協議会